

新たな多文化共生の地域づくりウェビナー 開催要領



OIHF HP QR

1 趣旨：

新型コロナウイルス感染症拡大により、政府から何度も緊急事態宣言が出され、しかしながらその効果は検証されないままに医療体制の逼迫が伝えられるなど、国籍を問わず日本で暮らす生活者を取り巻く環境はますます厳しいものになっています。そのような中、在住外国人は感染症防止に関して正しいとされる情報を判断する材料に乏しい、行政の支援策はあっても、その手続きに至るまでにさらに支援が必要となるなど、コロナ以前にも増して、困難を強いられるケースが散見されます。

新型コロナウイルス感染症禍の中、誰もが暮らしやすい持続可能な地域を創出する「新たな多文化共生の地域づくり」に必要なことはどのようなことなのか。本ウェビナーでは、これまでの多文化共生の在り方を振り返り「これからの多文化共生の在り方」について考える機会を持ちます。

2 実施日時/ 実施場所：10月13日（水）9:30~11:30/ ZOOM

3 対象者：

対象者は県内に在住する次の方々となります。

- (1) 住民サービスや国際交流施策等に携わる自治体職員
- (2) 外国人を受入れている企業や学校関係者
- (3) 趣旨に賛同する一般の方

4 募集定員/受講料：30名程度/ 無料

5 募集期間：2021年9月1日（水）～ 9月30日（木）

- (1) 申込みは財団 HP (<https://kokusai.oihf.or.jp>)または QR コードから行うことができます。
- (2) 参加は応募先着順とし、定員に達し次第、募集を締切ます。予めご了承下さい。

6 講師：（一財）ダイバーシティ研究所 代表理事 田村 太郎 氏

阪神・淡路大震災で被災した外国人への支援活動を機に「多文化共生センター」を設立。総務省が2006年3月に発表した「多文化共生推進プラン」の策定に携わるなど、地域における多文化共生の推進に長年関わる。2007年に「ダイバーシティ研究所」を設立し、人の多様性に配慮のある地域づくりに広く取り組んでいる。大阪大学客員准教授、明治大学大学院兼任講師、復興庁復興推進参与（非常勤）

7 個人情報の使用に関する同意のお願い：

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団では、ウェブサイトやパンフレット、ポスター等の広報媒体において、事業に関する広報活動を広く行っています。事業内容を沖縄県民や関係機関にできるだけ具体的に表現するため、参加する皆様の肖像（写真や動画など）を広報媒体に掲載させていただくことが非常に有効な手段であると考えております。皆様の肖像につきまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

8 お問い合わせ：

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団 国際交流課 葛（かつら）

住所：沖縄県宜野湾市伊佐 4 丁目 2 番 16 号

電話：098-942-9215 E-mail: kokusai@oihf.or.jp HP: <https://kokusai@oihf.or.jp>